



C-BTE Japan リソースセンター 仙台バプテスト神学校



# クリスマス特別献金のお願い



「主は、人中で私の恥を取り除こうと心にかけて、今、私をこのようにしてくださいました。」(ルカ 1:25)

クリスマス待降節、時の巡り来る早さを実感しつつもより身近に主を覚える時となりました。この一年も国内外における衝撃的な出来事に緊張の瞬間がありました。またおぞましい事件も続き、若い尊い命の犠牲に心が痛みます。平和の主の来臨に期待を込めます。

救い主キリスト降誕前のザカリヤ夫妻への神の取り扱いに注目させられています。救い主の道備えをするバプテスマのヨハネが老夫妻の内に宿りました。「ふたりとも、神の御前に正しく、主のすべての戒めと定めを落度なく踏み履いていた」とあります。胎動を実感しエリサベツは「主は、人中で私の恥を取り除こうと心にかけて、今、私をこのようにしてくださいました」と祈りのうちに告白しています。神と人との前に申し分のない生き方は祭司であれば当然ですが、神の祝福である子供が授からないゆえの人々の視線、さらに自責の念による葛藤、だれの目にも疑え得ない夫妻の正しい生き方、それとは対照的に見えない心の内とでは大きな落差があったようです。神の恵みによる身ごもりは唯一、二人の内面の葛藤からの完全な解放となりました。

私たちが摂理の内に聖書に記されている「信仰による神の救いのご計画の実現」に注目し、C-BTE パラダイム：教会主体の神学教育・次世代指導者育成に取り組み始めています。「16世紀宗教改革」に匹敵するような大改革と言っても過言ではありません。しかし、指導者もクリスチャンたちも容易ならざる壁、考え方を考えることの葛藤を実感しています。そうした中でも確かな実を証言される教会もいくつか起こされています。この働きの理解と確かな実のためにさらに忠実な祈りの手が上げられることです。働きの推進のために経済的にも支えてくださる主の教会、主にある兄弟姉妹を必要としています。何よりも変革を恐れず、共に労する同労者を必要としています。産みの苦しみを克服し、真のクリスマスの幸いを喜び合えるように、また迎える新しい年も御教会と共に主の大いなる御業と祝福に与りますよう祈ります。

迎える新しい年も御教会と共に主の大いなる御業と祝福に与りたいと切望し、祈ります。



2017年12月 クリスマス待降節

C-BTE 仙台バプテスト神学校

校長 森谷正志 理事長 川崎 満  
理事一同 伊藤一寿、栗田義裕、高橋清、  
中野正義、R.フレミング



## クリスマス特別献金目標金額

運営費指定 750万円

設備・補修基金指定 200万円



### ■ 神学校会計の現状と必要 ■

- ①運営費 17年度予算961万円のうち、590万円は諸教会・主にある有志による献金。また、累積赤字約350万円があります。
- ②設備・補修基金 施設の経年劣化による補修・交換などが必要な箇所が多くなっており、今後さらなる出費が予想されます。
- ③C-BTE 基金 C-BTE テキストの翻訳、さらに日本独自のテキストの出版が必要とされています。



- 献金いただく際には、郵便振替または銀行振込をご利用ください。
- ・郵便振替「仙台バプテスト神学校」02290-1-7271
- ・銀行振込 ゆうちょ銀行 二二九店 当座 0007271

- それぞれの課題に応じたご支援は、内訳として「設備・補修基金指定」「C-BTE 基金指定」等と明記ください。ご指定のない献金はすべて運営費にあてさせていただきます。



宗教法入バプテスト聖書宣教会

C-BTE Japan リソースセンター

仙台バプテスト神学校

〒989-3212 宮城県仙台市青葉区芋沢字花坂上野原 40-1

Tel/Fax 022-394-6935 IP-Phone 050-3326-9594

Email: sbs.office@c-bte.jp URL: http://c-bte.jp